

横浜市立中村小学校 全体計画 構造図 (キャリア教育)

学校教育目標

<ともに生きる社会をつくる子どもを育てます>

- 相手の話を聞き、粘り強くやりとげられるようにします。(知)
- 互いを認め合い、高め合えるようにします。(徳)
- 自他の生命を大切にし、健やかな心と体を育みます。(体)
- よいことと悪いことを判断し、進んで行動できるようにします。(公)
- 様々な人とのコミュニケーションを通して、視野を広げられるようにします。(開)

平楽中学校区4校共通の教育目標 (小中一貫)

<地域・社会と共に生きる子どもを育てる>

- 自尊感情 ○学ぶ意欲 ○規範意識 ○コミュニケーション能力

低・中・高学年の目標

教育活動の重点

国語力及び学習の基盤的能力の育成

情報化社会を生き抜く能力の育成

豊かな心の育成

社会の変化に対応する能力の育成

コミュニケーション能力の育成

健康でたくましい体の育成

キャリア教育で目指す子どもの姿

互いに認め合い、コミュニケーションを図りながら
自分自身を大切な存在と感じる子ども

身に付けさせたい力

- 友達と仲良く遊び助け合う
- 協力して学習や活動に取り組む
- 調べたり質問したりする
- 係などの活動の大切さが分かる
- 時間や決まりを守ろうとする
- 役割や役割分担の必要性が分かる
- 自分で進んで取り組む
- 自分の力で課題を解決する

各学年の重点目標

- <低学年>
 - ・小学校生活に適應することができる
 - ・身の回りの事象への関心を高めることができる
 - ・自分の好きなことを見つけて、のびのびと活動することができる
- <中学年>
 - ・友達と協力して活動する中で関わりを深めることができる
 - ・自分の持ち味を發揮し、役割を自覚することができる
- <高学年>
 - ・集団の中での活動に進んで参加し、自分の役割や責任を果たそうとすることができる
 - ・自分の夢や希望を膨らませることができる

教育課題への取組

具体的取組

- 読解力向上に向けた横浜型指導モデルの推進
- 一人ひとりのニーズに対応した教育の実現
- 小中学校英語教育の推進
- 『横浜の時間』の創設「ポプラタイム」

保護者・地域及び異校種との連携・協力

- ・保護者との連携・協力
- ・地域との連携・協力
- ・幼稚園等との連携協力
- ・中学校との連携・協力

特別活動

- ・自分や友達の思いを生かし、よりよい生活や人間関係をつくる

総合学習

- ・自分で問題を見つけ、みちや人のよさや特色に気づき、進んでかわりながら、学び方やものの考え方を身に付けようとする

道徳

- ・よいことわるいことをしっかりと判断し、誰に対しても思いやりの心をもって生活し、自分が決めたことを粘り強くやり遂げる

各教科

- ・子どもも教師も輝く授業の創造を目指し、基礎的・基本的な知識、技能の定着を図る

全ての教育活動